2026 ICT夢コンテスト

ICTを活用して
次世代を担う子どもを育む

ICTを活用した教育の
実践事例を大募集！

詳しくはこちら

募集期間：2026.7.1 ～ 9.30

文部科学大臣賞、総務大臣賞、NHK賞、日本教育新聞社賞 等
優れた実践事例を表彰します

募集対象者とその実践事例の領域

■学校教職員等による実践
（ICT支援員など外部職員を含む）
■教育委員会・教育センター等による実践
■保護者、地域ボランティア、大学、
企業、NPO法人等による実践

募集する実践事例の記述形式

■A4サイズの指定フォーマットで２ページを記述

募集する実践事例の審査での評価ポイント

■ICTを効果的に活用しているか［効果・場面・目的］
（子どものどのような力が伸びたか、子どもや教員はどう変わったか等）
■先進性（先進的、独創的、新奇性）があるか、または、 普及性（工夫・波及性・発展性）があるか

※詳しい募集内容については、当会ホームページをご覧ください。

《後援》

文部科学省／総務省／経済産業省

NHK／日本教育新聞社／全国連合小学校長会／全日本中学校長会／全国高等学校長協会／全国特別支援学校長会／日本私立小学校連合会／日本私立中学高等学校連合会／全国高等学校情報教育研究会／全国都道府県教育委員会連合会／全国市町村教育委員会連合会／全国都市教育長協議会／全国町村教育長会／一般社団法人日本教育工学協会／一般財団法人日本視聴覚教育協会

主催 JAPET&CEC Japan Association for Promotion of Educational Technology
一般社団法人日本教育情報化振興会

あなたの実践が、次世代の教育をひらく

2026 ICT夢コンテスト

一般社団法人日本教育情報化振興会（JAPET&CEC）では、「ICTを活用して次世代を担う子どもを育む」というコンセプトのもと、ICT夢コンテストを主催しています。

本コンテストは、教育の情報化を推進し、ICT活用の優良事例を収集して広く公開することにより、全国的にICTを有効に活用した優れた教育活動が広く実践されるようになることを目的としています。この目的を達成するため、教育現場での先進性や普及性に優れ、工夫やアイデアに満ちた実践事例を広く募集し、優れた取り組みを顕彰し、その成果をICT利活用の普及啓発に活かしていく取り組みです。

▲ICT夢コンテスト表彰式（2025年度）

▲ICT活用実践事例発表会の様子（2025年度）

受賞特典１

2027年3月2日に東京で開催する「ICT夢コンテスト表彰式」と「ICT夢コンテスト優秀事例発表会」（ご登壇）に、上位賞７賞の受賞事例毎に１名様をご招待！

※表彰式および優秀事例発表会は、2027年3月2日（火）に東京都内の日本教育会館で開催予定の「教育DX推進フォーラム」内で行われます。
※ご招待の方については発表会場までの交通費を当会規程によりお支払いいたします。

受賞特典２

本コンテストに入賞された全ての実践事例は、ICTを活用した優れた実践事例を集めた「ICT活用実践事例集」として、制作・公開予定です。

※入賞後に改めて応募された実践事例を実践事例論文としてご執筆いただきます。

ICT活用実践事例集 ▶

教育現場に役立つ各種イベントやセミナー、教育ICT関連の最新情報などがお手元に届く「先生と教育委員会向けメルマガ」を発信中！

最新刊の「ICT教育環境整備活用ハンドブック」や「ICT活用実践事例集」、「情報活用能力ベーシック」関連冊子はこちらから！

※本パンフレットに記載の内容は、やむを得ず予告なく変更になる場合がございます。　2026.6